



認定番号 44

株式会社凌駕

ホームページ : <https://www.ryouga.co.jp/>

■所在地 / 宮崎市大字瓜生野 3675 番地 1
■業 種 / サービス業
■代表者 / 代表取締役社長 長嶺 光秀

コミュニケーションを重視し、一人一人が輝ける会社

「イベントを通して地域の活性化に寄与する」を理念に、世の中のニーズに合わせて社員教育や社内コミュニケーションに力を入れている。

年次有給休暇取得率
100%



Q 取り組むきっかけは？

少子高齢化や若年層の県外流出が進む中、宮崎の若者が活躍できる場をもっと作っていかねばならないと思うようになりました。イベント業界は、勤務時間が不規則で休日出勤も当たり前というようなブラックな働き方が常態化しています。しかし、働きやすい職場環境を整備し、新卒採用を積極的に行うことで、同業他社との差別化や地域の活性化につなげていけるのではと考え取組を始めました。

Q 独自の取組

入社するときは「条件」で、離職するときは「人間関係」というデータがあります。当社では社内の人間関係を円滑にするために、社員同士が強制的にコミュニケーションを取る場を設けています。例えば、上司と部下1対1の「サシ飲み」や「サシランチ」、代表と社員3人（くじ引きで選出）による食事会、月1回の面談など、3ヶ月～半年前から予定を組み、代表と社員、社員同士が必ず交流する機会を作っています。

また、社内IT化にも力を入れ、100項目の質問の回答から作成する「個人プロフィール」を社員全員が公開。個々の強みや特性、得意分野などを互いが把握できるようにすることで、人間関係のトラブルが起きにくくなる環境を整えています。その他、社員全員にiPhone、iPadを支給、社員にはノートパソコンも貸与し、業務の効率化やペーパーレス化に努めています。

Q 取組後のメリット

コミュニケーション強化の取組は、社員雇用や雇用後の定着につながっています。社長との食事会で新規事業の構想を語る人や、サシランチで普段言いつらい仕事の悩みを打ち明ける人などもいて、社内に物を言いつらくなる雰囲気なくなり離職率も低下しました。イベントが徐々に戻りつつある中、人材不足で仕事を思うように受けきれない会社もあると聞きますが、当社はその様な心配がありません。

また、IT化を進めたことで仕事の効率化、日報や見積もりなどのペーパーレス化、残業時間の削減を実現。出張先からでも図面を確認することができたり、社長決済を迅速に進めることができたりと、それぞれの仕事のやり方にも変化が生まれました。PCやタブレット端末、通信費などのコストはかかりますが、人件費や残業代を削減することができ、結果的に経費削減にもつながっています。

Q 将来的なビジョン

「ひなたの極」認証の継続に努めるとともに、今後は厚生労働大臣が若者の採用・育成に積極的に雇用管理状況が優良な企業を認定する「ユースエール認定事業所」の取得も目指していきたいと考えています。

社員には、与えられたことだけをこなしていくのではなく、自分たちの仕事がどのように地域に貢献しているのか、イベントがこの地域にどのように還元できているのかを考えて動いてもらいたいと思います。

【社員の声】

社員同士のコミュニケーションが多いおかげで、仕事中でも先輩方に知恵を借りたり、頼みごとをしたりしやすい職場です (20代・女性)

周りのサポートのおかげで家族を第一に考えて仕事を進めることができている。急な休みが必要などときでも、フォローしてもらっています (30代・女性)

【代表者の声】

代表取締役社長 長嶺 光秀

人は失敗を繰り返しながら成長していきます。失敗を恐れずにチャレンジして、失敗を重ねることが成長に繋がると考えます。動かなければ失敗することもない、失敗したくなければ動かなければいい、ただどやらないと変わらない。いくら考えていても、結果は基本的にあまり変わりません。早く動いて、早く失敗して、やり方を改善する。そうやってチャレンジを続けることによって、成功につながっていくのではないのでしょうか。

【座右の銘】

いつか、いつかと思うなら、今！



VOICE